

地元区議の情報紙 28年3月下旬号 No.101号

とりがい秀夫の地域ニュース

南千住8-3-3-201 電話090(1201)1297

提案・意見は—携帯電話のショートメールを下さい—



第三中学校「単独」で実施 5月22日「町会・三中合同運動会」 生徒数400名に増加の影響

汐入町会4大行事として30年超に渡り親しまれてきた「敬老者ご招待、町会・三中合同運動会」当初は再開発の影響で中学生も全校で70名くらいになってしまう中で、運動会を少しでも盛り上げようと町会有志が参加し、年々盛んになってきました。近年は再開発が終了し世帯も4,500と都内有数の町会に変貌すると同時に子供たちの数も増加し、今年は400名、来年は500名近い生徒数に増加するとの予測もあり、学校としてもPTAとしても学校単独で実施する方が運動会運営上望ましいとの声があり、今年1月の町会役員会で学校と協議のうえ決定しました。町会の皆さんは応援に行きましょう。



「敬老者ご招待」「炊き出し」も中止

中学校単独で実施することになった運動会。この運動会は日頃は外に出る機会の少ない地域の高齢者の皆さんのためにご招待し、記念品を渡して喜んでもらいましたが中止することになりました。

今後は別の企画に期待の声も

第三中学校生 進学校へ合格多数

慶応・慶応女子・早稲田・筑波大付属・日比谷等

3月18日、荒川区の中学校の卒業式が行われ、127名4クラスの第三中学校の3年生も旅立ちしていきましが素晴らしい卒業式でした。中学校の後の進学の問題ですが毎年、同じような学力と経済力のある家庭の生徒が集う私立学校と違って、公立学校はその年によって落ち着いた学校生活を送れる学年と幾らか問題を抱えて卒業して



いく学年があります。今年の3年生は全体的に学力のある生徒がそろったとの評価でした。進学先も慶應義塾2、慶應義塾女子2、早稲田学院、青山、豊島岡女子、筑波大付属等私立・国立組121名が合格し、都立も日比谷3人、白鷗、竹早等に合格しました。卒業生の皆さんのそれぞれの人生に期待してまいります。

全国・荒川区学力調査、三中生上回る

この程、荒川区教育委員会の実施した「平成27年度学力向上調査」が公表されました。各学年とも頑張っていますが、やはり3年生は力がありました。全国調査でも3年生はすべての科目で5～10点以上上回っていました。

	荒川区1年	三中1年	荒川区2年	三中2年	荒川区3年	三中3年
国語	66・4	71・7	61・3	62・2	68・2	72・7
社会	60・6	64・1	49・8	51・3	50・3	56・5
数学	67・6	73・2	55・6	63・9	60・5	71・4
理科	56・5	63・1	47・8	50・9	51・6	64・2
英語	61・6	68・7	56・8	59・5	66・6	75・0

全国学力調査3年生

	国語A	国語B	数学A	数学B	理科
全国	75・8	65・8	64・4	41・6	53・0
三中	80・1	71・9	73・4	54・7	61・6

区議会 2 月会議閉会する

一般会計 969 億円可決、住民税 160 億円 (16・6%)

2月15日から31日間にわたり開催された区議会2月会議が3月15日に閉会しました。会議中に28年度の予算を審議する予算委員会が8日間に渡り開催され区民生活に係る区政全般にわたり、議会側が区長や理事者に対し質問を行いました。最終日には採決が行われ自民党などが賛成。



予算委員会の模様

共産党などが反対しましたが賛成多数で可決しました。質疑の中で町会活動などの「地域力」がいかに重要かという事や、今や高齢者の5人に一人の割合で認知症になる方がいる時代。糖尿病や介護、認知症になる方等の減少対策など区民の健康を守る事の必要性を感じました。一方、防災面では汐入地区のように災害時に於いて23区の中でも最も安全な地区がある一方、老朽家屋が多い、危険度の高い地域も多数ありその対策の必要性も感じました。

区内最大 137 名の卒業式
汐入小学校。最少は 13 名

荒川区内でも最大規模の汐入小学校と汐入東小学校の卒業式が行われました。



保育園・幼稚園・小学校・中学校の卒業式が終了しましたが、子供たちも保護者の多くが涙・涙・涙の門出でした。区内では13名・16名の学校もあります。

全国交通安全運動開始

4月6日から15日まで春の全国交通安全運動が始まります。各建物にも出動の割り当てが来ています。男女、年齢問わず。出動できる方は必ず出動して下さい。

**交通安全講習会は 14 日
PM6 時 30 分
汐入町会事務所です。**

必ず出席してください。町会の皆さん

地域の歴史【人物編】 ⑧

画家・モデル・司会～南千住住まいの 荒川区観光大使 城戸真亜子さん

昭和 36 年名古屋生まれの城戸真亜子さん、武蔵野美術大学在学中からモデルとして活躍していましたが昭和 56 年「カネボウ化粧品キャンペーンガール」に抜擢、その年には映画の出演で映画デビューを果します。さらには歌手として又、テレビのワイド生番組「3時にあいましょう」の司会を 4 年に渡り出演を果し・・・まさにマルチタレントの面目躍如の活躍です。

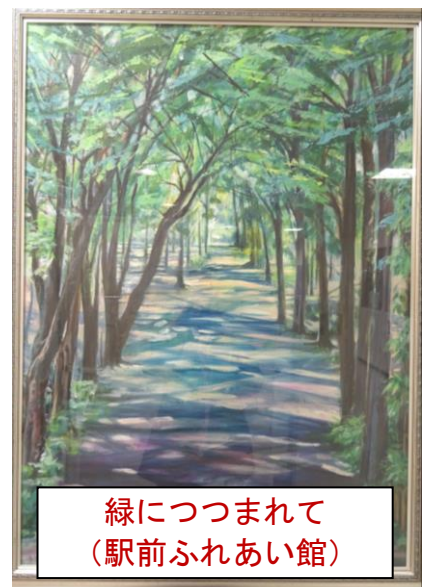


真亜子さんの作品が区内に点在

城戸さんにとって、タレント業と並行して画家としての活躍があります。荒川区内にも城戸さんの作品が見られるので紹介をします。



そのさきへ・130×193号（南千住駅前ふれあい館）



緑につつまれて
（駅前ふれあい館）



南千住 3 丁目のUR住宅敷地内の作品の一部

【主な作品の設置場所】

- ★サンパール荒川 1 F
大ホール入り口
【少女】162×421号
- ★南千住駅前ふれあい館
- ★南千住 3 丁目UR
住宅 屋外展示の像



トリイユキ。春秋
コレクション衣装